

アジア・新興国 進出セミナー

『大成長時代へ漕ぎ出せ』

～中国・インド・東南アジア、そして南米・中東・アフリカへ～

- 日時 ● 平成23年11月21日(月) 13:00～16:45 (12:30 受付開始)
会場 ● 東京ステーションコンファレンス 5F サピアホール (裏面をご確認下さい)
定員 ● 120名 ※定員になり次第受付を締め切らせていただきます。
参加費 ● 20,000円(税込)



プログラム

■ 第1部 13:00～14:00 (60分)

講演 **大成長時代へ漕ぎ出せ** ～中国・インド・東南アジア、そして南米・中東・アフリカへ～

スピーカー: **椿 進** (パンアジアパートナーズ 代表)

【概要】

この大成長がどうして起きているのか?現地ではなにがおきているのか?どのようなインパクトがあるのか?日本企業にとってチャンスはなに?かなどについて、具体的な事例を中心にご紹介したいと思います。

■ 第2部 14:00～15:00 (60分)

プロジェクト紹介

自動車部品加工会社、12社連合による中国進出の挑戦
衆智達汽車部件(常州)有限公司の事例

スピーカー: **荒井 尚英** (パンアジアパートナーズ)

野口 真司 (株式会社野口製作所 代表取締役会長:元衆智達汽車部件(常州)有限公司 董事長)

【概要】

「もはや海外進出を避けることはできない」日本市場の長期的な下降トレンド、完成車メーカーや納入先のグローバル展開。現実に直面した自動車部品加工を中心に行う中規模企業数十社が3年に及ぶ検討を重ねて、2008年12社連合で中国に進出を果たした。2011年秋、株式会社産業革新機構からの出資を受けて、中国のみならずインド等新興国への展開も視野に入れて新たな挑戦開始。中規模企業の生々しいグローバル生き残り戦略と現実をお伝え致します。

休憩

■ 第3部 15:45～16:45 (60分)

プロジェクト紹介

インド進出におけるパートナー戦略

スピーカー: **椿 高明** (パンアジアパートナーズ)

スレッシュ アイヤー Suresh Iyer (パンアジアパートナーズ リージョナルパートナー<インド>)

【概要】

人口12億を抱えるインドは進出先として注目されてからまだ日が浅く、手掛かりとなる情報が多くありません。古典的な成功事例と、断片的な苦労話から判断されて、「どんなパートナー企業を求めたらよいか」というご相談からスタートする場合があります。インド戦略にとってパートナーはそもそも必要か。どんな企業がいるのか。うまくゆく形態はあるか。インドならではの注意点は何か。日欧企業のインド参入を数多く支援してきた、弊社現地幹部を迎え、2011年最新のインサイトをお話したいと思います。

※セミナー内容、講師、時間に関し、主催者側の都合で事前の連絡無しに変更する場合がございます。予めご了承ください。



お申し込み方法

- 1 添付の参加申込用紙に必要事項をご記入の上、弊社セミナー事務局宛に**FAXもしくは同内容をEメール**にてお申し込み下さい。
- 2 お申し込みを頂いてから5営業日以内にお申し込み確認及び参加費お振込みのご連絡をメールにて差し上げます。
- 3 ご入金のご確認がとれましたら、参加証をお送りいたします。
- 4 セミナー当日は参加証とお名刺をご持参の上直接会場へお越しください。

お問い合わせ先: **パンアジアパートナーズ セミナー事務局** TEL:03-6661-2747 FAX: 03-6661-2744
E-mail: seminar@panasia-partners.com

東京ステーションコンファレンス 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー5階 サピアホール

- 東京駅直結: JR東京駅 新幹線専用改札口(日本橋)より徒歩1分八重洲北口改札口より徒歩2分
- 東京メトロ東西線大手町駅より徒歩1分 ■ JR成田空港駅より成田エクスプレスで約60分
- 羽田空港第2ビル駅より東京モノレールで30分

※お車で越しのお客様はビル内の駐車場をご利用ください。

スピーカープロフィール



■ 椿 進 Susumu Tsubaki PAP 代表パートナー

(株)ポストコンサルティンググループ(BCG)パートナー・マネージングダイレクターとして、ハイテク、情報通信、インターネット、メディア・コンテンツ分野において、事業戦略、M&A戦略、新事業立ち上げ、グローバルリゼーション等のプロジェクトを実施。95年-96年にはサンフランシスコオフィス勤務。大手通信会社、大手携帯電話会社、大手電機メーカー、大手ハイテク部品企業、大手ゲーム会社、大手テレビ局、IT・ネット企業、消費財企業などのコンサルティングを15年にわたって経験。2006年より(株)インデックスホールディングスの代表取締役役に就任。(株)カラトミー、(株)竜の子プロダクション、(株)アトラス、(株)ネットインデックス等の社外取締役を歴任。執筆、講演多数。東京大学教養学部基礎科学第一学科卒業



■ 荒井 尚英 Naohide Arai PAP パートナー

(株)リクルートにて、通信分野はじめ多くの新規事業開発、インターネット、コンテンツ分野の戦略策定と事業執行、Arthur Andersen LLP.(Los Angeles)に就任して電力会社等のコンサルティングなどを17年にわたって経験。
(株)ファーストリテイリング(UNIQLO)にてTVCFと店舗を中心としたプロモーションを経験後、日本最大級のWEBインテグレーター(株)アイ・エム・ジェイ(IMJ:ヘラクレス上場)の取締役役に就任。事業の責任者として、数々のJV設立、M&A、アライアンス等を実施し、(株)博報堂ネットブリズム、(株)CCCコミュニケーションズの取締役等も歴任。東北大学工学部卒、早稲田大学ビジネススクール修了



■ 椿 高明 Takaaki Tsubaki PAP パートナー

(株)データ総研、(株)ドリムインキュベータ(DI)プロジェクトマネージャを経てPan Asia Partners創業に参画。実父の創業したデータ総研では、最年少の経営陣として同社のターンアラウンドに尽力。2004年より元BCG日本支社長堀越一氏の創業したDIに参画、大企業からベンチャーにわたる気鋭企業に対して、経営指導とプリンシパル投資・IPO支援を実践、(株)三輪社外取締役など歴任。PAPでは主にインド、東南アジアでの事業構築に取り組み、日本企業に対する市場参入戦略・パートナー戦略・M&A Financial Advisoryならびに事業継承案件を多数経験。東京大学教育学部卒、同大学院修了(MA)、ペンシルバニア大学経営大学院(ウォートン)修了(MBA)



■ 野口 真司 Masashi Noguchi (株)野口製作所 代表取締役会長

昭和23年生まれ。
昭和46年早稲田大学法学部卒業後、野口製作所へ入社。金型設計現場を11年経て、平成5年に代表取締役役に就任。(現在)
その他、協同組合 豊橋テクノビレッジ理事長、元衆智達汽車部品(常州)有限公司 董事長



■ スレッシュ アイヤー Suresh Iyer PAP リージョナルパートナー (インド)

GEキャピタルを始めとする国際金融機関にて金融資本戦略の実務を研鑽のち独立、以後15年にわたりインドを軸とした投資銀行業務に従事、今秋より PAPリージョナルパートナーに就任。とくに欧州企業のインド参入戦略・M&A助言の経験が豊富であり、高級腕時計 Morellato & Sector SPA 社 (<http://www.morellato.com>) のインド参入支援で知られる。また、インド進出後の戦略支援の一環として、現地法人の社外役員を務めるなど、グローバル経営における異文化の橋渡しと、現地での戦略実装に豊富な経験を有する。現在、AFG Venture Group India 社 Managing Director ほか Phoenix Malvestio Healthcare 社の Independent Director など。

Pan Asia Partners 会社概要

2008年3月に「日本の成長を創ろう」という旗印で創業。現在、東京・シンガポール・上海・北京・深圳の5拠点で活動中。新興国への進出支援、パートナー探索・顧客探索支援、M&A支援、人材探索・経営者派遣、資金調達支援、投資など幅広い内容で、日本企業の新興国での成長を支援しております。 [詳しくは弊社WebSiteをご参照下さい http://www.panasia-partners.com/](http://www.panasia-partners.com/)

■ 資本金:2.2億(含む資本準備金) ■ 代表者:代表パートナー椿 進 ■ パートナー数:7名

【東京オフィス】東京都渋谷区道玄坂 1-20-2 アライアンスビル渋谷壺番館 5階

【上海オフィス】上海市崑山関路85号東方国際大廈A座801号室

【北京オフィス】北京海淀区知春路知春大廈A座1403A

【深圳オフィス】深圳南山区海德三道海岸西座1803室

【シンガポールオフィス】11 Mohamed Sultan Rd.#03-01 Singapore 239010